

『固定概念が薄いため、それが逆に自由な発想に!』  
 ジェイ・ワークス株式会社 代表取締役 上堂園 順代さん  
 <事業内容>TOTAL SIGN CORDINATOR



<プロフィール>元々は素人さんの社長さん。約9年のキャリアは双子のお子さんの成長と共に大きく育ち、**そもそもの塗装屋さん**の固定概念が薄いため、それが逆に自由な発想に繋がった結果、顧客の要望に答えるために塗装を超えた分野に進出☆  
 昨年6月に**J-WORKS**を創業し現在はパート1名、見習い1名の3名体制にて活動中!



<アピール>主に**ホームページ**よりの仕事の依頼とか、口コミにより大変多忙な環境である上堂園氏。1Fの**NCルーター**では型を切り抜き看板の作成等に利用、2Fの工房では**大型のインクジェットプリンタ**(福山にはあまり無い、12色インク、1色が約1万円位程度)を活用して印刷物の作成、今後は**白インク**(写真では紹介出来ませんが、明らかに違う!)対応のプリンタを導入されるそう。3Fではバラの街福山のPRにも活躍した**レーザー**を活用したアクリル板、木工製品等の小物作成室(非金属対応)があり各フロア毎に



工房が。

<今後の展望>ビルの各フロアが機能的に分かれていて各分野毎に稼動。今後は各部門をつなぎ合わせて有効活用し、それと共に**スキルUP**を図りたいとの豊富を。[小林] 仕事の合間には双子の息子さんとご主人が一生懸命の**モトクロスバイク**の観戦に行くのが楽しみだそう。取材時にも本格的な**黄色いモトクロスバイク**が

『由来は**草戸稲荷**・設立**半世紀**を超えて!』  
 草戸印刷(有) 専務取締役

占部憲樹さん <事業内容>印刷業(営業品目)事務用伝票類一式・名刺・ハガキ・封筒・会社案内・名簿・新聞・シール印刷  
 チラシ・カタログ・プログラム等



<プロフィール>昭和32年草戸町に設立。名前の由来は、商売の神様:草戸稲荷にちなんで、昭和50年に松浜町に移転し現在に至る。現社長は奥様の父、小田宗市氏。占部氏の前職は洋菓子メーカーの機械担当として活躍、洋菓子製造工場の増設にあたっては機械の製造元へ2年間の勉強に出るなど中心的役割を担われていた。その後奥様のご実家の家業の後継者として草戸印刷(有)に。今年6月常務取締役から専務取締役に就任。



<アピール>凸版印刷輪転機を使用している伝票印刷が主力で、B4サイズまでの複写用の伝票にミシン入れ、No入れ、カーボン入れ、穴あけ、三色刷り、両面印刷等の一連の作業を一括して行え、コンピューター印刷

用伝票から手書き伝票まで対応。名刺・ハガキ・封筒等は**凸版印刷**ならではの**味わい**が魅力で、**特殊紙**にも対応。また会社案内・名簿・新聞・シール印刷等、町内会向け等の**小さなロット**でもOK。チラシ・カタログ名は**メンバーズカード**や**診察券**等**小さなもの**でもOK。**<今後の課題と展望>**社員8名内事務職の20代女性を除く全員が40代~60代と社員の平均年齢が高く、若手採用による社員の若返りが必要。また外部環境は複写用紙の需要減少やペーパレス化が進む厳しい状況で、凸版印刷の良さをアピールしながら現在の業態を維持しつつ、紙媒体だけでなく**WEBデザイン**も含めた総合的なデザインなど、ものづくりを超えたソフトづくりも視野に入れた**新たな事業展開**を模索中である。

[森上]7歳と2歳の女の子のお父さん。洗濯物を量んだり皿洗いを手伝ったりと、奥様の家事を手伝う優しい旦那様。←**見習わな**きや(´\_`;)趣味はゴルフ。始めて3年でスコアは90台。月1回程度のラウンドを楽しんでいるそう。

2008/10/17 AC地区合同例会  
 「私達のやりがい・生きがいは(社員の立場から)」(有)素材食品 倉谷社長と社員さん二名の報告でした☆  
 (出席者58名中オブザーバー12名)



「経営者と社員が共に育つやりがいのある職場作りとは」がテーマ。まさに同友会のグループ討論などを社内に取り入れられ、風通しの良い会社を社員さんと一丸になって取り組む様子が具体例を聞きながら、見えるような報告会でした。社員さん参加の本気本音の例会は参加者にとっても大変有意義な時間でした